



学校経営理念：共に高まり合う熊三小 学校文化の創造

Kumasan

平成29年3月14日
学校だより 第13号

熊野第三小学校
校長 平岡 弘資

HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

☆ 梅一輪 一輪ほどの あたたかさ

日差しはすっかり春になりました。校舎の裏にある梅の花が七分咲き。本年度も本当に残りわずかになりました。

来週は卒業式が予定されています。6年生は卒業式に向けて取組を始めています。先日卒業式の意味について6年生に少し話をしました。「熊野第三小での最後の授業であること」「小学校の6年間の重みを感じる」「保護者に地域の方に、そして先生に成長した一番素晴らしい姿を見せてほしい」みんな真剣な顔で聞いてくれました。素晴らしい卒業になることを信じています。ご都合が付けば、6年生の門出を祝っていただければ幸いです。

2月下旬から6年生と校長室で昼食をとっています。1班4人程度が日替わりでやってきます。弁当を食べながら小学校の思い出、中学校への期待や不安等を聞いています。心に残った話を二つ。ある男子との話。中学年の頃の話になり、男子「俺あの頃わやだったよ！めちゃ悪かった！」いくつか武勇伝？を聞かされました。私「今、あの頃の自分が目の前にいたらなんて声かける？」男子「お前なにしとん。もっとちゃんとやれや！って言うわ。」思わず笑ってしまいましたが、その男子の成長ぶりに感動！その他にも昼食会の中で他の子からも自分を冷静に振り返る話を聞くことができました。6年生、確実に着実に成長しています。二つ目、先日6年生を送る会がありました。各学年からの出し物等があります。私「6年生を送る会、何を感じた？」ある女子が「私、感動して泣きました。」「何に1番感動したの？」「1年生の歌に感動した。」1年生は感謝の呼びかけの後、「君と僕のラララ」をかわいい声で一生懸命歌いました。その気持ちが伝わったようです。ある男子「えー俺は先生たちの歌に感動したよ。」サプライズ参加で先生たちの出し物があり、「おめでとう」のメッセージの後、「ビリーブ」を歌いました。私「そうなんだ。先生たちの気持ちが伝わって嬉しいよ！」後1週間で卒業していく6年生。私「卒業式はどうなるかねー」6年女子「きっと泣いてしまう。」6年男子「俺は泣かんよ。」私「えー一番泣きそうじゃん！」6年男子「たぶん・・・」卒業式が待ち遠しいような、まだまだ来てほしくないようなそんな気持ちになっています。

本年度の学校だよりもこれが最後です。1年間を振り返ってみて、子供たちの力や感性に感動し、その成長ぶりに驚かされる日々でした。これからも普段の何気ない子供たちとの触れ合いの中で、私が感じたこと、思ったことをお伝えできればと思います。最後に一つ紹介。ある月曜日の朝、正門で1年女子が「私、今日誕生日よ。」嬉しそうに教えてくれました。「それはおめでとう。じゃ今日は帰ったらケーキが出てくるかな。」女子「うん。でもケーキは昨日食べたよ。」ニコツとして応えてくれました。気持ちがホッと温かくなるようなこんな会話をこれからもしていきたいです。

☆ お礼の会

3月7日(火)にお礼の会を行いました。日頃いろいろな面で子供たちのために協力してくださっている方々へ、子供たちは感謝の思いを込めて参加しました。



☆ 6年生を送る会

3月2日(水)に6年生を送る会を行いました。それぞれの学年が感謝の気持ちを込めて、出し物をしました。



※裏面に、6年生を送る会(続き)・家庭訪問について・4月の行事予定を掲載しています。
ご覧ください。



☆ 平成29年度の家庭訪問について

4月14日（金）平谷・貴船北，17日（月）出来庭・川角，20日（木）貴船南・柿迫，
21日（金）東山・神田・石神の順で，家庭訪問を行います。新年度になって詳しい日程を御連絡しますので，よろしくお願ひします。